



第27回小児集中治療ワークショップ

2019.10.19 (土) -20 (日)
大阪国際交流センター

特別講演 (PS-PIC共同開催プログラム) 多職種対象 1日目

日本の小児集中治療の礎を築かれ、そしてHFOを開発された宮坂勝之先生に満を持してご登壇いただきます。テーマは『気道確保と小児特有の生理学』です。小児に関わる医療者に必見必聴の講演です。

ワークショップテーマセッション『Team Chemistry』 多職種対象 2日目

今年大会のテーマであるチーム医療をテーマにした大会企画です。PICUで活躍されている各職種の方々に、最重症例の一つであるECMO症例への取り組みを例に、チーム医療実践のコツや課題を挙げて頂き、熱いディスカッションを繰り広げて頂く予定です(竹内宗之 座長・演者～医師・看護師・薬剤師・栄養士・Child Life Specialist CLS・理学療法士・臨床工学技士～) 専門医更新単位認定講習(小児科専門領域)

ポスター (PS-PIC共同開催プログラム) 多職種対象 1日目

ざっくばらんに質疑応答ができるポスターセッションで、他施設のなかまたちと気軽にやりとりしませんか? 今年は他施設・多職種のなかまたちに小児外科の仲間が加わります。

先天性心疾患 術後呼吸管理 医師対象 2日目

PICUにとって重要な分野である先天性心疾患では、今年は術後呼吸管理に焦点をあてます。先天性心疾患の呼吸管理におけるトピックスとして6つの具体的な状況を想定し、各施設からの若手精鋭による発表と討論を行います(橘一也 徳平夏子 祖父江俊樹 青木一憲 元野憲作 宮原瑤子 金澤伴幸)。

ミニ基礎講座2019～PICU入門&小児外科入門～ 多職種対象 2日目

今年は小児外科の皆様との共同開催なので、小児外科・集中治療に携わるすべてのスタッフ向けに、なじみ深い循環、呼吸、腹部所見、褥瘡について、基本的なレクチャーを計画しています(清水義之 小谷匡史 制野勇介 松尾規佐)。

ハンズオン: 超音波ガイド下血管穿刺 医師・看護師対象 気管支鏡(軟性鏡 硬性鏡) 医師対象 2日目

エキスパートが一流の技を伝授します! 困難な点滴確保や気道異物症例に際し、同僚から頼られる存在になること間違いなし。たったの2時間であなたのアイデンティティをゲットできるチャンスです! (竹下淳 青木一憲 前田真作) (事前登録制)

第4回看護師向け はんずおん 「こどものこきゅう」 看護師対象 2日目

皆様、お待ちかね「こどものこきゅう」@大阪、今年も行います! 肝中の肝(キモ)を、分かりやすく、簡潔に、ビジュアルに教授、時には手足を使いながら、双方向なやり取りを気兼ねなくしていただく会です。講師陣と共に、皆様の施設に持って帰れるケア・エッセンスを一緒に探してみませんか?(中川聡 植田育也 今中秀光 斎藤修) (事前登録制)

徹底症例討論 「重症百日咳の集中治療～白血球を除去しますか?」 医師対象 1日目

『小児集中治療』という同じ志を持つ私達ですか、同じような症例でもアプローチの仕方は様々だと思います。日本の小児集中治療医が集結するこの場で、一症例に十分に時間を取って徹底的に、しかし胸襟を開いてざっくばらんに、朗らかに議論し、参加者皆さんの明日からの診療につなげていたたごうという趣旨のプログラムです(植田育也)

臨床倫理: 意思決定支援 成人と小児の終末期は異なる 多職種対象 1日目

臨床を行う上で基本となる倫理ですが、もしかしたら日常で馴染んでないかもしれません。そんな倫理についてPro&Con方式と一緒に考えてみませんか。今回二つの考え方を対比させるチャレンジングな企画です(新田雅彦 賀来典之 制野勇介)

少人数セッション 臨床研究～このスタディってどんな研究? 斜めから論文を読んでみよう! ～ 多職種対象

「医学論文を読む」ことの真髄は、その結果を、知ることで、臨床適応を議論することでもありません。研究で取られた手法を理解し、それが科学的に確からしい方法であったか、結果が適切な形で報告されているかを理解することです。本セッションは、実際の論文で利用された方法を自ら探索し、適切に要約が出来るようになることを目標とします。(INSPIRED:小児集中治療研究グループ提供) (事前登録制) 1日目 (付録内容:公衆衛生大学院で何を学ぶ?)

※このワークショップは認定看護師更新の点数(筆頭発表10点、共同研究5点、参加3点)として申請可能です

(座長・演者・講師等は一部掲載です)





成人ICUの常識 大阪から世界へ！ 新しい呼吸管理を知る 医師対象 2日目

世界的に活躍されている成人集中治療の吉田健史先生をお招きして、「自発呼吸関連肺障害」についてお話していただき、集中治療の小児・成人に共通する事項を共有します。

痛み・鎮静・薬物離脱症状・せん妄について~多職種で考える症状マネジメント~ 多職種対象 2日目

2016年に欧州小児新生児集中治療学会 (ESPNIC) から、痛み・鎮静・離脱症状・せん妄の評価に関するガイドラインが発表され、小児集中治療患者の症状の評価が注目されています。本プログラムでは、多職種で、痛み 鎮静 薬物離脱症状 せん妄の、症状マネジメント、アセスメントツールの共有を行います (黒澤寛史 池辺諒 星野晴彦 塚原紘平 小泉沢 松石雄二郎 荻原重俊)。

小児せん妄を評価すべきか？！ 看護師対象 1日目

「せん妄は評価すべき」・「せん妄は評価すべきでない」の二つの見解を通して、小児せん妄の基本を学び、小児せん妄を評価することが本当に必要かを考えるきっかけとなるプログラムです (池辺諒 星野晴彦 松石雄二郎)。

PICU看護師のキャリア形成~豪州と日本から~ 看護師対象 1日目

PICU看護師のキャリア形成について、豪州と日本のPICUナースたちが語ります。看護師になったきっかけ、小児集中治療室で働く動機、将来どのような姿を目指しているかなど、普段はなかなか聞けない話題を通し、キャリア形成を考えるきっかけを提供します (坂本佳津子 池辺諒 中澤貴良佳 The Royal Children's Hospital, Melbourne 中田諭)。

気になるPICU運営トピックス 医師対象 1日目

「スコアリング」・「行政との連携」・「ワーク&ライフバランス」といったPICUを円滑に運営するために欠かせないトピックスを集めました。知らなくてもPICU診療はできるけど、知っているとも明日からのPICU運営の質が上がるような、そんなトピックスが学べるセッションです (徳平夏子 川崎達也 伊藤友弥 赤嶺陽子)。

他の施設はどうしてるの?~隣の芝は青く見える?!デバイス固定法を実演発表!~ 看護師対象 1日目

挿管チューブや末梢・動脈ルートの固定は、創意と工夫の賜物で日々進化していると思われませんが、となりの施設は実際どうしてるのか?お互いの手の内を実際に見せあって、それぞれの施設のいいところを取り入れることができればいいなと思います (大阪市立総合医療センター あいち小児保健医療総合センター 静岡県立こども病院 九州大学病院 国立成育医療センター 兵庫県立こども病院 松戸市立総合医療センター)

日本の小児RRS(Rapid Response System)の発展に向けて 多職種対象 1日目

全国PICUアンケート調査の結果から得られた日本の小児RRSの現況を踏まえつつ、背景の異なるオーストラリア、日本の3施設でのRRS運用の実際を共有することで、「日本の小児RRSの発展に向けて」みんなで考えるセッションです (黒澤寛史 塩崎麻那子 中澤貴良佳 芳賀大樹 池辺諒)。

災害研修 多職種対象 2日目

災害時も子どもの代弁者として動けるよう、災害医療を学んでみませんか? 小児災害医療の初動についてわかりやすく概説します。また、グループ討論形式で院内の初動体制等についても議論する時間も設けました。皆様のご参加をこころよりお待ちしております(主催:日本小児救急医学会・講師:伊藤友弥)(事前登録制)。

シンポジウム (PS-PIC共同開催プログラム) 医師対象 1日目

『先天性横隔膜ヘルニア』『災害』『腹部重症感染症』『外傷』の4つのテーマに、小児集中治療と小児外科双方の視点で取り組みます (植田育也 竹内宗之 伊藤友弥 林下浩士 八木健輔 三浦規雅 辻尾有利子 齊藤修 賀来典之 赤松伸朗 八木健輔)。

小児集中治療における代謝救急疾患 医師対象 1日目 専門医更新単位認定講習 (小児科専門領域)

症例はもちろん、肝臓移植、代謝疾患遺伝子、代謝疾患総論の4テーマで、PICUにおける代謝救急疾患を網羅します。代謝、まとめて勉強する、絶好の機会です (櫻井淑男 大竹明 松永綾子 井手健太郎)。

循環の静的指標と動的指標 医師対象 1日目

集中治療・全身管理で基本となる、そして永遠のテーマである循環指標。特にCVPに留意した静的指標と動的指標の考え方を、今回、敗血症と先天性心疾患の二つの視点からご講演いただきます (橋一也・川崎達也・黒崎健一)

手形・足形アート 看護師対象 多職種対象 1日目11時15分~12時05分・2日目11時00分~11時55分

子どもも大人も、今しかない、今だけの大きさを、可愛く残しませんか? 2階ロビーで体験型のイベントを開催しています。実際に「手形・足形アート」を体験しましょう (シヤチハタ株式会社協賛)。

(座長・演者・講師等は一部掲載です)

※このワークショップは認定看護師更新の点数 (筆頭発表10点、共同研究5点、参加3点) として申請可能です

※セッションについては現時点での予定です。変更される場合もございます。どうぞご理解いただきますようお願いいたします。

※ハンズオン・セミナーは事前登録制の予定です。登録方法につきましては詳細決定次第、随時更新いたします。





企業共催セミナー

10月19日土曜日 ランチョンセミナー

伊藤家の昼食卓 ～外科医の想い、感染症医の考え～

座長 笠井 正志 兵庫県立こども病院小児感染症科
演者 伊藤 雄介 尼崎総合医療センター感染症科
演者 伊藤 健太 あいち小児保健医療総合センター総合診療科
共催 日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

ICUの小児患者の鎮痛・鎮静を考える

座長 中川 聡 国立成育医療研究センター手術・集中治療部 集中治療科
演者 金澤 伴幸 岡山大学病院 「ICUの小児患者に対するデクスメトミジンの有用性」
演者 辻尾 有利子 京都府立医科大学附属病院看護部PICU 「小児麻酔科ICUの小児患者における鎮痛・鎮静の評価」
共催 ファイザー株式会社

患者-人工呼吸器非同調 ～予後との関係と解決方法～

座長 齊藤 修 東京都立小児総合医療センター
演者 片岡 惇地 域医療振興協会 練馬光が丘病院
共催 コヴィディエンジャパン株式会社

臨床胎児医学の最前線 ーまだ産まれぬ小さい命とどう向き合うかー

座長 奥山宏臣 大阪大学大学院医学系研究科外科学講座小児成育外科学
演者 夫 律子 クリフム夫律子マタニティークリニック臨床胎児医学研究所
共催 GEヘルスケア・ジャパン株式会社

10月19日土曜日 イブニングセミナー

小児呼吸器感染症診療は甘くない?期待されるMultiplex PCR法の役割

座長 志馬 伸朗 広島大学大学院医歯薬保健学研究科医学講座救急集中治療医学
演者 旗智 武志 大阪母子医療センター集中治療科
共催 ビオメリュー・ジャパン株式会社

10月20日日曜日 ランチョンセミナー

小児救急診療の極意♪

座長 平井 克樹 熊本赤十字病院
演者 林 寛之 福井大学医学部附属病院
共催 日本光電工業株式会社

小児脳死臓器提供セミナー

座長 奥山 広臣 大阪大学外科学講座小児成育外科 大阪大学医学部附属病院

緑膿菌毒素に対する免疫グロブリン製剤の新知～Ⅲ型分泌システムに対する作用～

座長 黒澤 寛史 兵庫県立こども病院小児集中治療科
演者 佐和 貞治 京都府立医科大学麻酔科学教室
共催 一般社団法人 日本血液製剤機構

10月18日金曜日 ランチョンセミナー(小児集中治療ワークショップ前日)

術後管理におけるネーザルハイフロー

座長 黒澤 寛史 兵庫県立こども病院小児集中治療科
演者 藤原 直樹 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター小児集中治療科
共催 フィッシャー&バイケルヘルスケア株式会社

※このワークショップは認定看護師更新の点数(筆頭発表10点、共同研究5点、参加3点)として申請可能です。
※セッションについては現時点での予定です。変更される場合もございます。どうぞご理解いただきますようお願いいたします。
※ハンスオン・セミナーは事前登録制の予定です。登録方法につきましては詳細決定次第、随時更新いたします。

